

平成28年7月森町議会臨時会会議録

1 招集日時 平成28年7月28日(木) 午前9時30分

2 招集場所 森町議会議事堂

3 開会・開議 平成28年7月28日(木) 午前9時30分

4 応招議員

1番議員	中根信一郎	2番議員	岡野豊
3番議員	伊藤和子	4番議員	小澤哲夫
5番議員	吉筋恵治	6番議員	中根幸男
7番議員	鈴木托治	8番議員	西田彰
9番議員	亀澤進	10番議員	山本俊康
11番議員	片岡健	12番議員	小沢一男

5 不応招議員 なし

6 出席議員 応招議員に同じ

7 欠席議員 なし

8 地方自治法第121条の規定に基づき議場に出席した者の職氏名

町長	太田康雄	副町長	鈴木寿一
教育長	比奈地敏彦	総務課長	村松利郎
防災監	富田正治	企画財政課長	長野了
税務課長	村松達雄	住民生活課長	幸田秀一

保健福祉課長	村松成弘	産業課長	三浦強
建設課長	村松弘	上下水道課長	高木純一
学校教育課長	西谷ひろみ	社会教育課長	鈴木富士男
病院事務局長	西谷勉次	会計管理者	小島行雄

9 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議会事務局長 三浦健 議会書記 高木孝真

10 会議に付した事件

議案第58号 平成28年度森町一般会計補正予算（第4号）

議案第59号 建設工事請負契約の締結について

議案第60号 建設工事請負契約の締結について

< 議事の経過 >

議長	（片岡健君）出席議員が定足数に達しておりますので、ただいまから平成28年7月、森町議会臨時会を開会します。 これから本日の会議を開きます。 日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。 会議録署名議員は、森町議会会議規則第127条の規定によって、7番鈴木托治君及び8番西田彰君を指名します。 日程第2、「会期の決定」を議題とします。 お諮りします。 本臨時会の会期は、本日1日限りにしたいと思います。 ご異議ありませんか。 （「異議なし」と言う者多数）
議長	（片岡健君）「異議なし」と認めます。 したがって会期は、本日1日限りに決定しました。 日程第3、議案第58号「平成28年度森町一般会計補正予算（第4号）」を議題とします。

職員に議案を朗読させます。

(職 員 朗 読)

議 長 (片 岡 健 君) 本案について提案理由の説明を求めます。
町長、太田康雄君。

町 長 (太 田 康 雄 君) ただいま上程されました議案第58号「平成28年度森町一般会計補正予算(第4号)」について、提案理由の説明を申し上げます。

本補正予算は、補正前の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ43,200千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,236,935千円とするものであります。

6ページ、第2表、地方債補正につきましては、本補正予算でお願いいたします、防災行政無線デジタル化事業費に対する、緊急防災・減災事業の限度額の変更でございます。

以下、事項別明細書により補正の内容を歳出から申し上げます。

7・8ページ、9款1項5目、災害対策費43,200千円につきましては、平成27年度予算の一部を本年度に繰り越し、事業を進めております、防災行政無線デジタル化事業につきまして、繰越事業に大幅な変更が必要となり、追加の事業費が必要となったため、事業費の追加を本年度予算でお願いするものでございます。

具体的に申し上げますと、当該事業における城ヶ平基地局につきまして、当初では一般的な基礎工事として予定していましたが、敷地周辺に「天方城跡」があり、県教育委員会の指導を受け文化財指定敷地を避けること、また、斜面で狭隘な土地に設置すること、及び、地質ボーリング調査の結果から、耐震性に優れた強固な基礎を、周辺土地に影響を与えず構築する必要があるため、矩形ライナープレート工法を採用することとなりました。

この変更により、当初では深さ2メートルであった基礎を、縦・横5.8メートル、深さ6.0メートルまで掘削しながら、ライナープレート板で囲い、その内側に鉄筋コンクリートで基礎を構築する仕様であるため基礎工事費が高騰することとなりました。

このため、平成27年度事業で予定していた工事を基礎工事までの事業とし、残る鉄塔部分の工事につきまして本年度事業として実施させていただくものでございます。

また、当事業につきましては、東海総合通信局発行の行政無線仮免許有効期間が本年9月末日までとなっているため、早急な完成に向けて事業を進めさせていただきたいと考えております。

続きまして、歳入についてご説明申し上げます。

5・6ページ、21款1項5目、消防債43,200千円につきましては、防災行政無線デジタル化事業費追加に対する、緊急防災・減災事業債でございます。

以上が、平成28年度森町一般会計補正予算（第4号）の内容でございます。よろしくご審議の程お願いいたします。

議 長

（片岡 健 君）しばらく休憩をいたします。

（午前9時38分～午前10時30分 休憩）

議 長

（片岡 健 君）休憩前に引き続き会議を開きます。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

6番、中根幸男君。

6番議員

（中根 幸男 君）6番、中根です。1点だけ確認させていただきたいと思えます。ただいまの全員協議会であらまはは伺いました。1点ですね、やはり今回のような減額して、更に補正ということのないように工事の進行管理をしっかりしていただきたいというのが1点であります。

幸いですね、交付税措置のある起債が充当できたということで、大変それは良かったと思っておりますが、今日仮に可決になれば、随意契約になろうかと思えます。工期が約1月半と。これは無線免許の関係で9月15日ということですから、1月半ということになりますけども、その辺ですね、工期内に完成できるかどうか伺います。

議 長

（片岡 健 君）防災監。

防 災 監

（富田 正治 君）防災監でございます。1箇月半くらいで完

成できるかというご質問でございますが、できるというかたちで事業を進めていきたいと思っております。

議 長 (片岡 健 君) 副町長。

副町長 (鈴木 寿一 君) 進行管理の面について私の方から答弁をさせていただきます。先ほど町長が申し上げましたように、特に事業課以外の課が掌握をする建設工事につきましても、どうしても今回のような事態が生じる場合がある、というようなことがございますので、事業課以外のものにつきましても、今は建設課の方にも嘱託職員がおりますし、上下水道課にも嘱託の技師がいますので、その人たちを中心に設計から完成までを、全てということではございませんけれども、ポイントポイントを点検をしていただくというようなシステムを、役場の中に早急に構築をしてみたいと思っております。

実質的に、いま森小学校でも工事をやっていますし、今日議案で出てきます天方小学校につきましても、教育委員会というところが担当課になっておりますので、やはり技師がいないところということになりますので、そういうところを早急に構築していきたいというふうに思っています。以上です。

議 長 (片岡 健 君) 10番、山本俊康君。

10番議員 (山本 俊康 君) 1点、確認の意味で質問をさせていただきます。全協で分けられた資料を見させていただいた中で、繰越明許費の関係でございますが、今回繰越明許額として102,993千円ということで、出ているわけですが、以前2月29日の臨時議会の折に、補正を減額66,000千円かけられているわけですが、そのときの議案を見ますと、繰越明許費として128,000千円の繰越明許費を計上されていると。前回6月議会、6月10日初日に、一般会計の繰越明許費の繰越計算書ということで、一覧表をいただいているわけですが、その中の行政無線デジタル化事業の翌年度繰越額として出ていた数字としては、106,892千円という金額が出ていたわけですが、今回繰越明許額として129,930千円と出ておるわけですが、これが最終

的には、いま決算監査もされているかと思うわけですが、決算額だというふうになるということでの理解をすればいいのか、またその前の度々出されている繰越明許費としての額というのは、その額以内で収まるよということで、度々表示を出されるのか、そこら辺を少し確認をさせていただきたいと思います。

議長 (片岡 健 君) 防災監。

防災監 (富田正治 君) この事業に係る繰越明許額につきましては、先ほどの全員協議会でお示しした通りの数字でございます。金額としましては102,993千円ということで繰越をしていきたいところです。

議長 (片岡 健 君) 企画財政課長。

企画財政課長 (長野 了 君) 企画財政課長です。6月に一般会計繰越明許費繰越計算書ということでお示しした106,892千円につきましては、その限度額を示すものでございますので、決算額としては先ほど防災監からあったような数字になるということでご理解いただきたいと思います。

議長 (片岡 健 君) 防災監。

防災監 (富田正治 君) ただいまの数字ですが、契約の中で繰り越した分が設計管理の方で、工事費とは別に設計監理で3,899千円を繰り越しておりますので、この数字を含めた数字が、先ほど言った106,892千円という数字になります。

議長 (片岡 健 君) 5番、吉筋恵治君。

5番議員 (吉筋恵治 君) 質問ではございません。先ほど全員協議会で鉄塔の高さの基準はあるのかという質問をさせていただいて、その後、防災監から基準の決め方について、個人的に私の方にご説明をいただきました。私は了解しましたけれども、今後議員の皆さん、それから当局の皆さんにおいても、その知識があった方が私は良いと思いますので、皆さんにそのことをお伝えいただければ今後の参考になるかと思っておりますのでお願いしたいと思います。

議長 (片岡 健 君) 防災監。

防 災 監 (富田正治 君) 防災監です。ただいまの高さということで
ございしますが、その前に電波調査を行います。その電波調査のとき
に、高さ何メートルだから、その高さから電波調査を行いますので、
その高さが基準となって、その長さに合う鉄塔をつくるというよう
になっていきますので、電波調査を行って東海総合通信局に申請し
た高さが基準となるということでご理解いただきたいと思います。

議 長 (片岡 健 君) 他に質疑はありませんか。
(発言する者なし)

議 長 (片岡 健 君) 「質疑なし」と認めます。
これから討論を行います。
討論はありませんか。
(発言する者なし)

議 長 (片岡 健 君) 「討論なし」と認めます。
これから議案第58号を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。
(起立 全 員)

議 長 (片岡 健 君) 起立全員です。
したがって、議案第58号「平成28年度森町一般会計補正予算（第
4号）」は、原案のとおり可決されました。
日程第4、議案第59号「建設工事請負契約の締結について」を議
題とします。
職員に議案を朗読させます。
(職 員 朗 読)

議 長 (片岡 健 君) 本案について提案理由の説明を求めます。
町長、太田康雄君。

町 長 (太田康雄 君) ただいま上程されました、議案第59号「建
設工事請負契約の締結について」提案理由の説明を申し上げます。
本案は、町道太田川圃場南4号線築造工事の請負契約を締結する
ことについてであります。本工事につきましては、7月19日に制限
付き一般競争入札を行った結果、森町睦実1497番地を事務所所在地

とする大沼建設株式会社が51,500千円で落札しました。

落札業者とは、7月22日に落札金額に消費税及び地方消費税に相当する額を加えた55,620千円で仮契約を締結してございますが、このたび建設工事請負契約の本契約を締結いたしたいので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

主な工事概要としましては、カルバート工、鋼矢板工、側溝工、舗装工等であります。工事期間は、平成28年7月29日から平成29年3月17日までを予定しております。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。よろしくご審議をお願いいたします。

議 長 (片岡 健 君) これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

7番、鈴木托治君。

7番議員 (鈴木托治 君) 7番、鈴木です。今回入札結果を見まして、以前は私は公共入札の場合は、5・6年前は85パーセントぐらいがほとんどということを知っておりましたけど、近頃はほとんどが90パーセント以上、中には98パーセントとかそういうような、工事金額が提示されてきておまして、私はちょっと、こういう高止まりの契約そのものについて若干異議を唱えたいと思っておりますけど、その点について行政側はどのようにお考えか伺いたいと思えます。

議 長 (片岡 健 君) 副町長。

副町長 (鈴木寿一 君) 副町長です。それではただいまの鈴木議員の質問にお答えをさせていただきたいと思えます。最近の入札が高止まりではないかというご指摘でございます。

森町におきましては、指名競争入札の場合には、予定価格を事前公表というような形で、入札を進めさせていただいております。これはなぜかと申し上げますと、基本的にはいろいろ、国の方からの指導もありまして「公共工事の品質確保の促進に関する法律」とい

うものが、一昨年改正になりまして、とにかく今は建設業界のみならずだと思えますけれども、業界の人数が非常に少なくなりましたと。業者数も減ってしまったと。役所においても技術系の職員が全国的に減ってきていると。というようなことがございまして、業者としても、是非地元のために、社会貢献も含めた中で勉強もするし、貢献もしていくというようなことで、自社研修等も進めてもらいたいと。しかも、女性もこの業界に是非参加をしていただきたいというような指令が出ておりまして、そういう関係上、設計額も以前に比べると高くなってきているというのが事実であります。

そういうものも含めまして、入札を進めてきているということで、以前に比べれば若干高止まりになってきているかなという感はあるかと考えております。以上です。

議 長 (片岡 健 君) 他に質疑はありませんか。

(発言する者なし)

議 長 (片岡 健 君) 「質疑なし」と認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(発言する者なし)

議 長 (片岡 健 君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第59号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起立 全員)

議 長 (片岡 健 君) 起立全員です。

したがって、議案第59号「建設工事請負契約の締結について」は、原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第60号「建設工事請負契約の締結について」を議題とします。

職員に議案を朗読させます。

(職員朗読)

議 長 (片岡 健 君) 本案について提案理由の説明を求めます。

町長、太田康雄君。

町長 (太田康雄君) ただいま上程されました、議案第60号「建設工事請負契約の締結について」提案理由の説明を申し上げます。

本案は、天方小学校屋内運動場耐震補強工事の請負契約を締結することについてであります。先に行いました耐震診断の結果を受けて策定した耐震補強計画に基づき、耐震補強工事を行うものでありますが、加えて、内壁クロスの張り替え、床の傾斜解消、トイレの男女別設置及び洋式化等の改修工事も併せて行うものでございます。

7月25日に制限付き一般競争入札を行った結果、森町森1458番地の1を事務所所在地とする正光建設株式会社が、104,500千円で落札しましたので、建設工事請負契約を締結したく、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

工事期間は、平成28年8月1日から平成28年12月22日までを予定しております。以上、提案理由の説明をさせていただきましたので、よろしくご審議をお願いいたします。

議長 (片岡健君) これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

7番、鈴木托治君。

7番議員 (鈴木托治君) 7番、鈴木です。今回、再上程された入札結果ですけど、前回は不発に終わったということで再度行われた、というようなことですけど、金額が2割近いアップということで、短期間のうちにこれだけの2割のアップということで、世の中によほどのことがない限り、こんな大きな変更ということは、私はないじゃないかと思ひまして、この2割アップしたのには、設計変更か何かも少し入っているかどうか、ということをお聞きしたいと思ひます。

と同時に、前回学校教育課長が、骨材の高騰とか、人材とか、あるいは人件費の問題といわれまして、私もそれなりに鉄骨関係を調

べてみました。私も建設業のような仕事を若干しておりますので、毎月0.5トンくらいの骨材を仕入れておるわけですが、去年から比べまして1割くらい鉄骨が安くなっているんです。昨日もそういうところで聞いたら今のところは、若干弱含みの中で推移していると。しかし来年くらいからは分かりませんよ、というような返事をいただいて、骨材は上がっていないんです。そして、特殊な骨材だと言うけど、骨材である限り、鉄が上がれば全体が上がってくるのが当たり前なのに、それが一切ないと。また人件費の問題にしても、いろいろ何も変わっておりません。あと職人がいるかどうか、そういう問題はちょっと分かりませんが、それほど不足しているということは、私は今まで聞いておりませんので、その点について、一体どうなっているのか。

それとあと、この設計した設計士の責任というのは一体どうなるのか。例えば、こんな間違い、2割の金額違いが出てくる設計の方法そのものが、不審に思っておりますけど、その点についてお答え願いたいと思います。

議長
学校教育
課長

(片岡 健 君) 学校教育課長。

(西谷ひろみ 君) 学校教育課長です。ただいまのご質問であります。まず1点目、設計変更をしたのかどうかというところがあります。今回の設計変更につきましては、落とすために工夫をしなければ、ということで設計業者をお願いをした訳ですけど、今回耐震補強工事ということで、耐震補強に関わるところの設計を落とすということはもちろんすべきではないと思いますので、そこについては手を付けませんでした。プラスアルファの部分と言いますか、クロスの張り替えとか、そういった部分についていろいろ考えたわけですが、やはりどれも、最低限に抑えた中での設計でしたので、この前お話ししましたように、トイレのパーティションを、仕切りを外して手を洗う部分とトイレの部分を一体化したものにするとか、あと新たに外の塗装する部分を、既存の部分も色がかわらないように塗る予定でしたけども、既存のところはそのままにして、

新規にやる部分だけを塗ると。そういったところで落とす工夫をしましたが、設計変更はそこについてのみ行っております。

そういった中で、前回のように申し上げましたが、鉄骨がとにかく東日本大震災、そして東京オリンピック、また4月に発生した熊本の地震、そういったところで、やはり鉄骨がかなり必要にされていますし、また公共工事につきましては、鉄骨というのは必ずMグレードという高い品質のものを使わなければいけないというふうになっていますので、そういったときに鉄骨を扱う業者というものも限られていますので、そういったこともあって、結局鉄骨も高くなってしまったということがあります。設計業者については信頼の置ける業者でありますので、そこもきちんと物価表を確認したり、物については見積もりをとる中で設計を組んでいますけれども、鉄骨が余りにも高かったので、2倍以上予想よりも高かったということで、そこを抑えて設計を1回目のときにしてしまったということがありますので、そこについて見直しをしていただいて、この金額がはじき出されたわけでありませぬ。

鉄骨は議員おっしゃるように、金額が高くなっていないのではないかとということでしたけど、実際報道等によりますと、中国で生産されるものがかなり多くありますので、そういったものはかなり安く、過剰にもものがありますので、安くなっているというのは聞いておりますが、やはり公共工事に使うものについては、そういったものを使うわけにはいきませぬので、きちんとしたグレードの高いもので、しっかりと耐震を図っていくという意味では、そこを落とすということではできませんので、そこはご理解いただきたいと思ひます。

それから人件費につきましても、バブルの頃には、東京の方に新幹線に乗ってこちらの人たちが工事に行った方が、それでもいいっていうくらい人件費というのが上がっていますので、その頃と同じようなことが言えるかと思ひますので、そこについてもご理解をいただけたらと思ひます。以上です。

議 長 (片岡 健 君) 他に質疑はありませんか。

6 番、中根幸男君。

6 番議員 (中根幸男 君) 1点だけお伺いたします。今回の契約方法は、制限付き一般競争入札ということで、入札の参加者が、1億円規模の入札に対して3社のみということで少し、少ないのではないかという感じがいたしました。そこで競争性が保たれたかどうか、その点だけ確認をさせていただきます。

議 長 (片岡 健 君) 副町長。

副 町 長 (鈴木寿一 君) それではただいまの中根議員の質問にお答えをさせていただきます。制限付き一般競争入札ということで、前回の制限を今回も変えてはございません。

前回、申請を予想される業者が25社あったわけですが、そのうち7社が入札に参加をしました。それが1回目の入札であります。でありましたので、今回2回目の指名におきましても、25社のうち7社しか参加しないということは、まだ相当数が残っているということで、そのままの制限で募集をかけましたところ、町内の業者である3社しか申請がなかったというところであります。

これはあくまでも私が推測をするところでございますけれども、1つは、この1箇月間に業者の方々がいろいろな工事を請けて、手持ち工事が増えてきたのかなというのが1つと、もう1つは他の町まで来て工事をやっても、それほどメリットがないのではないかというふうに踏んだのか、どちらかかなと思います。と申しますのは、前回の入札でありました7社のうち3社が町内業者でありまして、その町内業者を除いた町外の業者がみな辞退といえますか、申請をしてこなかったということでもありますので、そんな形で、自分はそんな関係かなと思っているところでもあります。

したがいまして、競争性については、十分あったのかなと考えております。以上です。

議 長 (片岡 健 君) 他に質疑はありませんか。

8 番、西田彰君。

8番議員 (西田 彰 君) 再入札ということが体育館でもありました。建設課や上下水道課のように専門家がいなかったというところもあるのではないかと思います、その辺の教訓が活かされたのかと思いますがどうでしょうか。

議 長 (片岡 健 君) 学校教育課長。

学校教育課 長 (西谷ひろみ 君) 学校教育課長です。ただいまのご質問であります、先ほど来お話がありましたように、教育委員会学校教育課には技師がおりません。で、昨年度飯田小学校のランチルームの耐震補強工事をやりましたし、今年度森小学校では雨漏りの工事もやっております。そのことも踏まえた中で、私どももやはり不安がありますので、随所で建設課の専門知識を持った職員に、書類の作り方も含めまして、随所で指導を受けてやってきております。そういったことも含めて天方小についても、先ほど副町長からありましたとおり、より一層頻繁に、足を運んで現場も見てもらおう中で、やっていきたいと思っているところであります。以上です。

議 長 (片岡 健 君) 10番、山本俊康君。

10番議員 (山本俊康 君) 1点確認をしておきたいと思いますが、この契約で、工期については、平成28年8月1日から平成28年12月22日までということでございます。これ学校の体育館でございますので、子ども達の授業ということもあって、夏休みに工事するというふうなこととは思うのですが、12月22日までの工期でございますので、当然学校の授業に差し支えないような形で工事を進められると思う訳ですが、そういった工期について1点確認させていただきたいのと、やはり夏休みでも学校に子ども達は遊びに来る。また終われば授業があるということで、体育館等々に近づくこともあるわけですが、子ども達の安全管理についてご質問させていただきたいと思えます。

議 長 (片岡 健 君) 学校教育課長。

学校教育課 長 (西谷ひろみ 君) 学校教育課長です。ただいまの工期についてであります、当初予定していた7月からの工期を見ますと、1

箇月弱延びたと、後ろにずれた訳ではありますが、2学期間体育館を使えないということになりますので、もともとそれは予想ができたものですから、体育館での授業というのは体育がありますので、体育の授業で体育館を使うマット運動ですとか、跳び箱については、3学期の授業とカリキュラムを入れ替えて予定をしております。また、雨の場合も想定されますが、幸い人数が少ないですので、特別教室の机と椅子を片付けた中で体育が実施できるようになると聞いております。

また、工期中に体育館利用する行事であります。2学期の始業式がありますけども、それについても特別教室の方でできるということを確認しております。2学期、12月22日が工期の最終になりますけども、多少余裕を持って組んでありますので、その前に工事を完了させ、2学期の終業式は体育館でやれるような形になろうと思います。体育館で他に例年行っている行事を確認しますと、バザーをやっているということでありましたので、それについては当初から3学期、1月にやるように変更していただいて、保護者にも連絡済みとなっております。

安全管理につきましては、いずれにしましても建設業者と設計業者、学校また教育委員会、4者が毎週工程会議を開きますので、その中で工事の進捗状況を確認しながら、学校行事とも照らし合わせて、子ども達の安全確保はきちんとやっていきたいと思っております。以上です。

議長 (片岡 健 君) 他に質疑はありますか。

(発言する者なし)

議長 (片岡 健 君) 「質疑なし」と認めます。

これから討論を行います。

討論はありますか。

7番、鈴木托治君。

7番議員 (鈴木托治 君) 7番、鈴木托治です。反対の討論をさせていただきたいと思っております。これは今まで質問してきたことから関連

しての反対になるわけですけど、この学校の問題は、それこそ生命や財産というような非常に重要なことで、私もこのことに関しまして、反対するのには非常に勇気が要りました。また天方地区の小学校、あるいは地区の方からも、私の反対に対しては相当な批判を覚悟の上で述べさせていただいている訳ですけど、こういう生命や財産を守るためなら少々は高くても何しようが大丈夫だ、いいんだ、というようなそういうやり方そのものが、その過程が非常に私は問題であると思っておりますので、是非とも今後審議した上で、やってもらわないと。何から何まで行政が言ったことに対して丸々賛成していくというやり方は、私は若干おかしいじゃないかと、そういうことで反対の方に回ったわけでありまして。

7年間の私の議員生活の中で、行政はどちらかというとも業界に弱いんですよね。業界がやらないと言えどどうしようもなく困っちゃうということで、非常にそういうようなことがありまして、私はもっと強い立場でいろいろなものを進めていっていただきたいなど。このような考えを持っております。

私はそれこそ7年間の中で、いつまでやれるか分かりませんが、それこそ今までの議会議員を見ていまして、非常に厳しい批判が出てくるのを覚悟の上で申し上げますと、何から何まで賛成していくというこの議会のやり方そのものがですね、議員なんか要らないじゃないか、というような結論に達するときも時々あります。やっぱりいろいろな問題、7年間の中でいろいろ反対しなければいけない、あるいは検討していかなければいけないことは多々あったんです。あったけど結局はそのように、皆イエスマンとして通ったということに対して、私は非常に議会に対して失望しておりますし、がっかりしておるような、そんな次第であります。こういう厳しい情勢の中で、状況の中で1円でも安く税金を使っていくということは、非常に私は大事だと思います。

そういうことで、私は皆さんから賛同を得ようとも思いませんが、得られるものとも思っておりません、最初から。ただ、問題提起と

して、議会は行政の下請機関ではないよと。我々はしっかりと行政と対等な立場で議論していく、そういう意味では現在の県の議会のように、ねじれ県政の方がはるかにいろいろな問題が出て、反対して賛成した中で、両者の中で統一を目指しながら進んでいくという、こういう議会のやり方は、私は非常に重要だと思います。今までのようなイエスマンだけでは議会は成り立ちません。以上です。

議長

(片岡 健 君) 他に討論はございませんか。

2番、岡野豊君。

2番議員

(岡野 豊 君) 2番、岡野豊でございます。私はただいま討論に付されております森町立天方小学校屋内運動場の耐震補強工事の入札結果につきまして、賛成の立場から一言討論を述べさせていただきます。

今回の天方小学校屋内運動場の耐震工事につきましては、森町にございます小中の8つの体育館の7つが、全て耐震工事が実施されているという状況の中で天方小学校、本当に念願の耐震工事が実施されるということで、大変喜んで一人であります。

今回の入札が1回目不落となった原因は、先ほども質疑の中でありましたけど、社会情勢が大変変化をしているということ、この中で物価と人件費、骨材の価格そういった複合的なもの、社会情勢、地震等、オリンピック開催、このようなものが複合的に重なり、今回の体育館の不落という状況になったと私は解釈しております。子ども達の安全を、やはり最重要視する必要があると私は考えます。少子化のこの時代、これからの森町を背負って立ってもらう子ども達の安全は最優先されるべきだと考えます。

私は今回の入札結果が、今後の森町に、行政に影響しないか、それを大変懸念をしております。先ほども副町長から設計の管理、進行管理等を確実に、スタッフ、システムを構築するということで、こういった入札のやり直しということがないように行政の信頼を確保していただくためのシステムを作ってください、今回天方小学校の子ども達が、安全に体育を行える体育館の耐震補強工事につ

きましては、速やかに進めていただきたいというふうに考えております。簡単ではありますが、賛成討論とさせていただきます。よろしく申し上げます。

議長
5番議員

(片岡 健 君) 5番、吉筋恵治君。

(吉筋恵治 君) 5番、吉筋恵治でございます。私はいま討論に付されております天方小学校屋内運動場耐震補強工事について賛成の立場から一言申し上げます。大方において、今賛成の立場で岡野豊議員が申したとおりでございます。

それに付け加えまして、あの天方小学校体育館は、天方地区の震災又は災害時の避難場所に指定をされております。床はボールを置けば転がっていく、窓を開ければ壁が剥がれて飛んでいく、これが既に10年続いております。この避難場所も含めて、早急をお願いをしたいということで、昨年、地区連会長、町内会長、子ども会、さらには学校側からも、お願いの文章を出し、直接町長にお願いをいたして、ようやくここに至っております。

更に、国の税の負担率も、充当率8割ということで、今を逃せば更に耐震工事は工事費がかさむということで、今この時点で行うのがタイムリミット、私はそう思っております。そういう意味で、当局にもお願いしたり、町長にもお願いしたりして、現在に至っております。そういう立場で賛成で、速やかに工事していただきたい。それからこのことについてご理解をいただく上で、ご賛同を議員の皆さまにお願いをいたしたいと思っております。以上です。

議長
10番議員

(片岡 健 君) 10番、山本俊康君。

(山本俊康 君) 10番、山本でございます。ただいま討論に付されております議案第60号「建設工事請負契約の締結について」今岡野、吉筋議員からそれぞれ賛成の討論がありました。学校の施設として非常に大切なものでございますので、私もこれについては賛成をさせていただきます。

そして、今討論に付されておりますのは、この議案第60号建設工事請負契約の締結でございます。この締結についての討論を今して

いるわけでございますので、以前当初予算そして補正もかけられたときに、この議案は出てきているわけで、そのときに十分な審議をする、先ほど十分な審議をせよというふうなことも言われておりましたが、そのときに十分な審議をした上で、今日はこの入札も終わり、契約をかけていくというようなことでございますので、この契約について、私は賛成をさせていただいて、議員のご賛同をお願い申し上げて、賛成討論といたします。

議長 (片岡 健 君) 他に討論はありませんか。

(発言する者なし)

議長 (片岡 健 君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第60号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起 立 多 数)

議長 (片岡 健 君) 起立多数です。

したがって、議案第60号「建設工事請負契約の締結について」は、原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成28年7月森町議会臨時会を閉会します。

(午前11時17分 閉会)

以上のとおり会議次第を記録し、ここに署名します。

平成28年7月28日

森町議会議長

会議録署名議員

同 上